



橋やトンネルの老朽化対策をパネルでPR

高度経済成長期に集中的に造られた橋やトンネルは老朽化が進行しており、これらの道路構造物を効率的に維持管理することが求められています。

その中で、平成26年から全ての道路管理者は、橋やトンネルなどについて5年に1回の定期点検が義務づけられ、点検後は「点検」⇒「診断」⇒「措置(補修等)」⇒「記録」のメンテナンスサイクルを通じて、道路構造物の健全な維持や長寿命化を目指しています。

このような老朽化の実態と対策を多くの人に知って頂くため、PRパネルを道の駅や公共施設、イベント会場等で展示しています。 **【管理第二課】**



道の駅「南魚沼」



道の駅「ちぢみの里おぢや」



道の駅「良寛の里わしま」



長岡市民センター

編集・発行・お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 計画課

TEL:0258-36-4551(代表) FAX:0258-33-7566

ふるさとのぬくもり伝える 道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>

ちよーこく 検索

携帯版

スマホ版

